

イヌタデ

Persicaria longiseta (Bruijn) Kitag.

ナデシコ目 タデ科

アジアに広く分布する一年草で、高さ20~40cmになる。夏から秋にかけて花穂を出し、紅紫色の花をつけるが、花弁はなく、色がついているのは萼である。雑草だが、栽培法や品種改良によって観賞価値はあげられる。

原産地・分布: アジアの温帯~熱帯

***Persicaria* 属 花産業必修1000属検定 B級**

イヌタデ属: ヒメツルソバ、アイ

Polygonum を含む



千葉大学大学院園芸学研究科 2024-12-24

Name ID: 10909